

～臨床情報・検体の研究利用に関するお知らせ～

『研究課題名 脳腫瘍開頭術後の創部腫脹に対する治打撲一方の治療効果の検討』

研究機関名 東邦大学医療センター大橋病院

研究責任者 脳神経外科 職位・氏名 准教授・齋藤紀彦

【研究の目的】

東邦大学医療センター大橋病院脳神経外科では、脳腫瘍に対して開頭手術を行った患者さんのうち、術後に「治打撲一方(じだぼくいっぽう)」という漢方薬を使用した症例に対し、その有効性を調査することを目的として本研究を計画しました。この研究で得られる成果は、脳腫瘍に対する開頭手術後の腫れや痛みを緩和するための治療の向上につながります。

【研究対象および方法】

この研究は、東邦大学医療センター大橋病院倫理委員会の承認を得て実施するものです。

対象者: 2016年1月～2020年12月までに東邦大学医療センター大橋病院脳神経外科において、脳腫瘍と診断され、開頭手術を受けた後「治打撲一方」を処方された方。(120症例)

方法: 診療録(カルテ)から抽出したデータを解析し、脳腫瘍開頭手術後の「治打撲一方」の有効性について検討します。

【研究に用いられる試料・情報】

情報: 年齢、性別、基礎疾患、病名、創部腫脹(傷口の腫れ具合)、術後疼痛(痛みの程度)、「治打撲一方」の投与期間・投与量・有害事象

【研究組織】

代表施設名: 東邦大学医療センター大橋病院 研究代表医師: 齋藤紀彦 役職: 准教授

【個人情報について】

研究に利用する情報は、患者様のお名前、住所など、個人を特定できる個人情報は削除して管理します。また、今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できるような情報を利用することはありません。

本研究に関してご質問のある方、診療情報等を研究に利用することを承諾されない方は、下記までご連絡下さい。その場合でも、患者様に不利益になることはありません。また、患者様ご本人はもちろん、ご家族等、代諾者の方からのお問い合わせもお受けいたします。

【連絡先および担当者】

東邦大学医療センター大橋病院 脳神経外科

職位・氏名: 准教授・齋藤紀彦

電話: 03-3468-1251 内線: 7435